

太田川水系流域治水プロジェクト【位置図】

～水の都ひろしまを守る流域治水対策の推進～

●グリーンインフラの取り組み『水の都ひろしまにふさわしい水辺の賑わいある空間を創出するかわまちづくり』

- 太田川は、その源を冠山に発し、上流部は広島市街地から比較的近い距離に位置しながら豊かな自然環境を有し、下流部の広島市は、中国・四国地方唯一の百万都市であり、広島県のみならず中国地方の社会、経済活動において中心的役割を担っています。江戸時代からの干拓により土地形成が始まった広島市街地においては、太田川は放水路と5つの派川に分流し典型的なデルタ地形を成すとともに、戦後から取り組んだ河岸緑地整備により、水辺には連続したグリーンベルトが形成されるなど、次世代に引き継ぐべき豊かな自然環境が多く存在しています。
- 太田川下流部に位置する広島市街地では、「水の都ひろしま」構想に基づき、河川空間のオープン化による良好な水辺空間の利活用を官民が一体となって推進することを目標として、魅力ある水辺空間の創出を行うなど、自然環境が有する多様な機能を活かすグリーンインフラの取組を推進します。
- また、太田川上流部では、西中国山地国定公園等の豊かな自然環境、河川景観に恵まれており、温井ダム上下流等での土砂バイパス等による生物の多様な生息環境の保全・再生を実施するとともに、今後、上流部でのエコツーリズム、インフラツーリズム等による観光振興に関する取組を図っていくなど、自然環境が有する多様な機能を活かすグリーンインフラの取組を推進します。

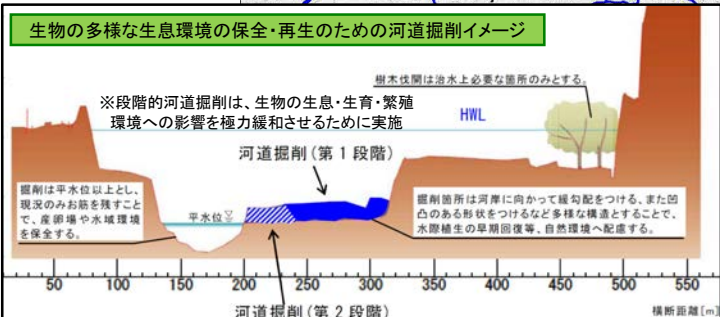


- 治水対策における多自然川づくり
 - ・生物の多様な生息環境の保全・創出
 - ・魚道改善等による生物の縦断的連続性の確保
 - ・多様な水際環境の創出
 - ・滞筋や瀬・淵の保全
- 魅力ある水辺の創出・賑わいのある水辺の創出
 - ・元安川地区及び京橋川地区かわまちづくり
 - ・河岸緑地の整備
- 自然環境が有する多様な機能活用の取組み
 - ・小中学校などにおける河川環境学習
 - ・温井ダム周辺環境の利活用

- 市町村界
- 流域界
- ↑ 大臣管理区間
- 既設ダム
- 河川関係
- 森林関係
- 立地適正化計画区域



- 凡例
- : 治水メニュー
 - : グリーンインフラ関連メニュー



- 【全域に係る取組】
 - ・生物の多様な生育環境の保全・再生・創出
 - ・アユの産卵場となる早瀬や水際植生等の生物の生息、生育、繁殖環境への配慮
 - ・高潮堤防整備時における汽水環境の保全
 - ・地域のニーズを踏まえた賑わいのある水辺空間創出への連携・支援
- ※具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合がある。